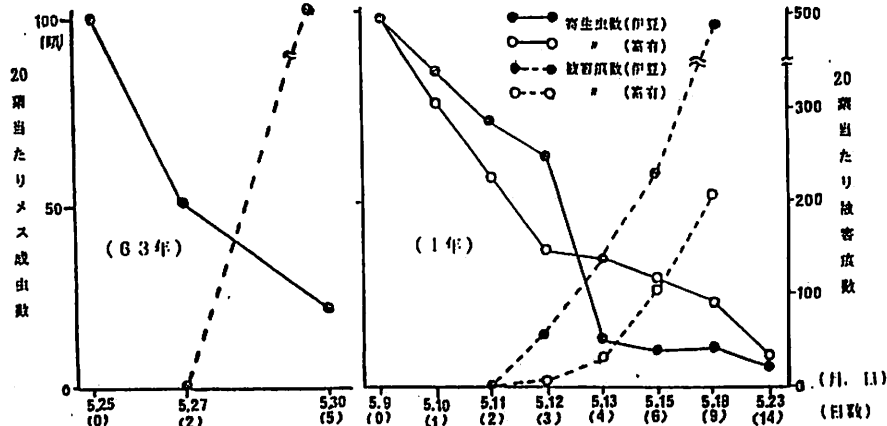


課題名	105 果樹の突発性病害虫の発生生態と防除	分類	①
	カキにおけるカンザワハダニ加害生態と防除対策		
試験研究年次	62～1年(完了)		
<p>I 目的 最近各地で問題となってきたカキのカンザワハダニの加害生態を明らかにし、併せて防除対策の確立をはかる。</p>			
<p>II 試験方法</p> <p>1 加害生態試験</p> <p>(1) 試験場所：筑紫野市吉木 農総試験場内圃場 (2) 供試品種・樹齢：63年は“伊豆”、平成1年は“伊豆”と“富有”各9年生 (3) 試験方法：63年は5月25日、平成1年は5月9日、いずれもアジサイの葉から採集したカンザワハダニのメス成虫を筆を用いて1葉当たり5頭当て20葉に接種し、その後のハダニの定着及び被害痕の発生状況を調査した。</p> <p>2 防除対策試験</p> <p>(1) 樹上のハダニに対する防除効果 ア 試験場所：筑紫野市吉木 農総試験場内圃場 イ 供試品種： “西村早生” 鉢植え幼木 各区2鉢 ウ 供試薬剤： ニッソラン水和剤3000倍、トクチオン水和剤800倍 エ 散布月日・方法： 62年6月6日肩掛け噴霧機を使用して散布した。 オ 試験方法： アジサイの葉に寄生していたカンザワハダニの成虫及び幼虫を葉のまま接種し、定着後1樹20葉をマークして葉上のメス成虫数を調査した。効果の判定は散布5日目、12日目、20日目、30日目にマーク葉上におけるメス成虫数の寄生状況を調査した。</p> <p>(2) 殺ダニ活性のある除草剤の除草処理によるカンザワハダニの抑制効果 ア 試験場所： 朝倉町一般現地圃場 イ 供試品種・樹令： “伊豆” 8年生 ウ 試験の規模： 1処理約10aのうち4樹について調査 エ 供試薬剤： ハービエース水和剤200倍、ブリグロックSL液剤200倍 オ 散布月日・方法： 4月13日肩掛け噴霧機を使用し除草に処理した。 カ 調査月日・方法： 処理前の4月12日1樹より20新梢を選び、メス成虫の寄生虫数を調査した。さらに処理8日目(4月21日)17日目(5月2日)には各樹からハダニの寄生が多い元葉から3葉目の葉を30葉選び、葉上のメス成虫数を調査した。</p>			
<p>III 主要成果の概要</p> <p>1 カンザワハダニによるカキ葉の被害の発現は加害後3日目頃から現れるが、カキ葉上では定着が悪く、カキは本種の好適な寄主植物ではない。</p> <p>2 “富有”と“伊豆”では“伊豆”の方が被害は多い。</p> <p>3 カキ樹上のカンザワハダニに対しニッソラン水和剤3000倍は高い防除効果がある。また、カキの各種害虫に効果があるトクチオン水和剤800倍もある程度の効果は期待できる。</p> <p>4 殺ダニ活性のある除草剤のハービエース水溶液200倍で除草処理するとその後のカンザワハダニの発生を少なくする効果がある。</p>			

IV 主要成果の具体的データ



第1図 カキ葉上におけるカンザワハダニの寄生と被害の消長

第1表 カキのカンザワハダニに対する防除効果 (62年) 100葉当たりメス成虫数

供試薬剤名	散布前	5月11日	12月11日	20月11日	30月11日
	6.6	6.11	6.18	6.26	7.6
ニッソラン水和剤 3000倍	50	5	0	0	0
トクナオン水和剤 800倍	75	40	20	10	00
無散布	85	55	5	60	80

第2表 殺ダニ活性のある除草剤の除草処理によるカンザワハダニの防除効果 (1年)

供試薬剤名	処理前(4月12日)		8月11日(4月21日)		17日11(5月21日)		
	調査枝数	寄生枝率	調査枝数	100葉当り虫数	調査枝数	100葉当り虫数	
	ハービエース水溶剤 200倍	80	24%	30	120	28	120
ブリグロックSL液剤 200倍	80	10	30	120	48	120	40
無散布	80	20	35	120	88	120	53

V 成果の評価と取扱上の留意点

- 1 カキのカンザワハダニの被害防止の資料となる。
- 2 カンザワハダニのカキ葉に対する被害は、うどんこ病の初期症状とよく似ているので成虫、幼虫、卵の寄生を確認して判定する。
- 3 ニッソラン水和剤は、平成2年度から福岡県果樹・茶病害虫防除基準に採用した。
- 4 ハービエース水溶剤はカキ園の除草剤として防除基準に採用している。

VI 今後の研究上の問題点

カンザワハダニのカキに対する被害の品種間差についての検討

VII 資料名

- 1 62年度、63年度、元年度福岡県農業総合試験場 経営環境研究所 生産環境研究所 果樹病害虫に関する試験成績書
- 2 元年度農水省落葉果樹試験成績概要集 (虫害)
- 3 九州病害虫研究会報第35巻 (予定)
- 4 元年度福岡県果樹・茶病害虫防除基準